

会報

NO.182 2019.6.19

2019年度総会・記念講演会 懇親会のお知らせ・・・P.1
会員のひろば・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.2

都市と住宅を考える会 HP <http://www.5a.biglobe.ne.jp/~tosi-jyu/>

■ 2019(令和元)年度総会・ 第76回記念講演会 懇親会のお知らせ

●2019(令和元)年度総会

2019(令和元)年度の定例総会を7月20日(土)に右記の通り開催いたします。総会では、今年度の活動方針や予算案について審議します。会場は、新宿区四谷保健センター内の集会室です。

なお、出欠につきましては、この会報の送信メールに別添してある出欠票に記入してお出してください。特に欠席される場合は、委任フォームへの記載を必ずお願いします。

●第76回記念講演会

定例総会に引き続き、記念講演会を開催します。今回の記念講演会のタイトルは「東京都立大学再び これまでとこれから」として、新生都立大学の建築、都市、観光分野の研究活動と、“都市と住宅”との関わりをテーマとして行うものです。

2005年に都立の大学等が再編されて誕生した首都大学東京は、来年2020年に再び「東京都立大学」に名称を戻して再出発します。

以前の工学部建築工学科は、現在、都市環境学部建築都市コースを経て、3つのコース「建築学科」「都市政策科学科」「観光科学科」に再編されています。今回はこの“都市と住宅”に関わりのある3つの学科について、現在の体制や研究活動の特徴、展開と、その中で“都市と住宅”との関係や距離に関する現状と今後の展望について、それぞれの学部で活躍する若手の研究者の立場から紹介していただき、またディスカッションを行います。

最新の大学の様子を知ることができるとともに、若い研究者、学生の方々が、都市や住宅のどんなところに関心があるのか知ることは、会員の職務においても刺激や新しい発想を得ることができる、またとない機会です。多くの会員の参加をお待ちしています。

★総会、記念講演会、懇親会の出欠を、添付出欠票に記入の上、**メール**でご連絡下さい。※**7月11日(木)必着**

- 日時:7月20日(土) 13:15~17:00
- 会場:新宿区四谷保健センター 集会所 DE
新宿区四谷三栄町10番16号
03-3351-5161
・[東京メトロ丸ノ内線]「四谷三丁目駅」
4番出口 徒歩5分
・[都営地下鉄新宿線]「曙橋駅」
A4出口 徒歩10分
・[東京メトロ南北線・JR中央線]「四ツ谷駅」
2番出口 徒歩10分
- プログラム:
 - 13:15~14:00 総会
議題:2018年度活動報告・決算報告
2019年度事業計画・予算案 他
 - 14:15~17:00 記念講演
◇タイトル:東京都立大学再び これまでとこれから
◇テーマ:新生都立大学の建築、都市、観光分野の研究活動と、“都市と住宅”との関わり
◇パネラー:讃岐 亮 助教
(首都大学東京 都市環境学部 建築学科)
高道 昌志 助教(同 都市政策科学科)
片桐 由希子 助教(同 観光科学科)
◇コーディネーター:佐々木 龍郎 会員
◇参加費:無 料(会員外、学生も無料)
※なお、終了後 17:30 より、パネラーを囲んでの恒例の懇親会を、会場近くで開催いたします。(実費 4,000 円程度)



■ご挨拶

会員の皆様、はじめまして。平成 23 年度院卒の福田圭佑と申します。不動産ディベロッパーに勤務しております。貴重な誌面を拝借しまして、今後ともお付き合いいたたく皆様にご挨拶させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

■学生時代の活動

学部・大学院ともに鳥海基樹准教授（都市設計）の研究室に所属しておりました。研究活動とは大きくかけ離れますが、卒業設計では、アメリカの退役空母をリノベ

会員のひろば

福田圭佑
 (平成 23 年度院卒)
 日本土地建物株式会社



神輿を担ぐ筆者

ーションし、移動式万博会場(?)のような土地を持たない建築物の提案を行いました。卒業論文では、総合設計制度を活用したビルについて、竣工時期による特徴や変遷、竣工後のマネジメント評価等に関する研究を行いました。修士論文では、高速道路のサービスエリア・パーキングエリアについて、その変遷や街への開かれ方、施設計画、今後の可能性等を調査・分析しました。

■都市と住宅について現在取り組んでいること

学生時代の興味関心や、学部・大学院での研究を経て、開発行為や、その先にある管理・運営にも興味を持ち、総合不動産に従事しています。入社当初は(7年以上前の話になりますが)、グループ内の管理運営部門配属という希望が叶い、オフィスビルや商業施設、賃貸住宅の管理を担当していました。都市や建築に関して学んだことが活かせる場面もあれば、取引先様の役員との交渉に臨みハラハラしたり、ターゲットとなりうる企業様の企業活動を研究して営業に生かしたり等々、多方面でビジネスパーソンとしての経験を積むことができたと感じています。ジョブローテーションとして、数年前に都市開発部門に異動し、現在に至りますが、複合施設やオフィスビルの建替を計画したり、再開発事業を担当したりしています。共同事業者や設計会社、ゼネコン、サブコン、コンサルをはじめとする多くの協力会社、行政、地元権利者等々と色々な会話をしながら、街や建物に携わることの面白さと同時に大変さを実感しています。そこに住まい、働き、憩う人たちがどんな思いを持つのかを知るために、人々をじっと観察したり、表通りから一本も二本も路地に入ったりと、仕事か趣味かわからなくなることありますが、日々楽しく業務を行っています。エリアマネジメントの取り組みが期待される昨今ではありますが、昔から根付く祭りや町会活動にも精を出しています。普段どんな関係であるかにかかわらず、一緒に神輿を担ぎ、街を歩き、酒を酌み交わしながらその土地や建物に対する想いを語りあう大切な時間を共有できます。釈迦に説法ですが、色々な発見がありますので、皆様も

是非、地域のお祭りや活動に顔を出してみてください。

■今後の目標

あと1年少々で社会人として10年選手になりますが、私なりに経験してきたこと、実践してきたことを同窓の後輩や会社の部下にも共有していきたいと思っています。「街が人を育て、人が街を育てる」ことを忘れずに、人として大きくなっていきたいと思っております(最近身体だけ大きくなってまいりました…)。

■皆様へのメッセージ(会への貢献?など)

人として、社会人として豊富な経験をお持ちの諸先輩の皆様と色々な側面で語らえる会であると感じております。在学時、苦楽をともにし、語り合った同世代の仲間たちも様々な業界で活躍していますので、本会の情報を発信し、会の発展に寄与していきたいと思っております。

最後になりますが、拙く脈略のない文章をお読みいただきありがとうございます。若輩者の戯言としてご容赦いただければ幸甚に存じます。今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

会 報 N o . 1 8 2	
発行年月	2019年(令和元年)6月19日
発 行	TMU都市と住宅を考える会(代表:呉 祐一郎)
編 集	広報担当(担当:清水俊哉)
事 務 局	〒107-0052 東京都港区赤坂7-6-2 株式会社佐々木設計事務所 気付 TEL:03-3582-9271 FAX:03-3582-9275 E-mail:tla@yb3.so-net.ne.jp(佐々木龍郎) http://www5a.biglobe.ne.jp/~tosi-jyu/index.htm
会 費 納 入 先	みずほ銀行 青山支店(211)普通1395265 口座名「都市と住宅を考える会」 ゆうちょ銀行 記号10060 番号97323971 口座名「TMU都市と住宅を考える会」